

# 徳島大学のミッション再定義

(平成26年4月22日 文部科学省HP掲載)

区分	総合科学部 総合科学教育部	医学部医学科 医学科学教育部 疾患酵素学研究センター	医学部医科栄養学科 栄養生命科学教育部	医学部保健学科 保健科学教育部	歯学部歯学科 口腔保健学科 口腔科学教育部	薬学部創製薬科学科 薬学科 薬科学教育部	工学部 先端技術科学教育部
	学際分野	医学系分野	保健系分野(看護学・医療技術学、学際・特定) 【栄養学】	保健系分野(看護学・医療技術学、学際・特定)	保健系分野(歯学)	保健系分野(薬学)	工学分野
強みや特色などの役割	<p>【総論】 徳島大学における学際分野においては、真理の探究を図るとともに、徳島県を中心とした四国地域における課題解決の役割を果たすべく、教育研究を実施してきた。 引き続き、上記の役割を果たしながら、教育及び研究において明らかにされる強み・特色・役割等により、学内における中長期的な教育研究組織の在り方を速やかに検討の上、実行に移す。</p> <p>【教育】(学部) ○ 人文・社会・自然の諸科学における学問分野の教育研究を通じて、複合的・総合的な基礎知識を習得するとともに、地域や環境の諸課題への理解と科学的思考性に基づいて問題解決に取り組むことができる地域人材を養成する。 ○ このため、総合性・学際性を深める総合科学テーマ科目、GIS(地理情報システム)の基礎理論や技術の習得、応用分析を通じて地域の課題発見・解決に取り組むとともに、LEDの光をテーマとして地域とアートの融合による学生の制作実習を通じて地域の活性化に取り組んでいる。 ○ 今後、「キャリア学習ポートフォリオ」や「自己発見レポート」の効果的な活用とともに、セメスター・アセスメントの実施を組み合わせるなど、卒業時に必要とされる資質や能力を可視化しつつ体系的な教育課程を編成するとともに、フィールドワーク等の参加型学習の充実及び体系化を図ることで、学生の能動的学習を促す教育の実施や組織的な教育体制等を整備する。また、これらの取組の実施だけでなく、可視化した資質や能力に応じた取組の成果や効果等を適切に把握していくことにより、学士課程教育の質的転換に取り組む。</p> <p>(大学院) ○ 幅広い知識と深い専門性を備え、地域科学に立脚した地域づくりの観点から、総合政策・地域総合計画の立案やアセスメント・マネジメントを担う創造的かつ実務的な高度専門職業人・研究者を養成する。 ○ このため、自治体等が直面する多様な地域課題、社会問題、環境問題を取り上げ、学際研究・総合研究の実践的実習科目として「プロジェクト研究」に取り組んでいる。 ○ これらの取組を通じて、地域の振興計画への提案等につながり、高齢者観光ボランティアの活性化や地域のNPO等の活動に寄与している。 ○ 今後、社会人、留学生を含め、時代の動向や社会構造の変化に的確に応え、課程制大学院制度の趣旨に沿った教育課程と指導体制を充実・強化する。</p> <p>【研究】 ○ 地域活性化をキーワードとした複合的・学際的分野における研究実績をいかし、GISを活用した地域構造分析や歴史情報システムの構築・解析といった地域創生総合科学研究に取り組んでいる。 ○ これらの取組を通じて、「檜原の棚田」の文化財「重要文化的景観」の選定につながるとともに、中世城館の復元研究成果を地域歴史情報として社会へ発信し、地域文化の発展に寄与している。 ○ 今後、異分野教員が取り組む地域創生総合科学型プロジェクトなど、総合的な研究を組織的に推進するとともに、徳島県を中心とした四国地域の課題解決・文化の発展に組織的に取り組む。</p> <p>【その他】 ○ 教養教育改革などの全学的な機能強化を図る観点から、18歳人口の動態や社会ニーズを踏まえつつ、学部・大学院の教育課程及び組織の在り方、規模等の抜本的な見直しに取り組む。また、学部の入学辞退率の改善のため、魅力あるカリキュラムの再構築、定員規模の見直し等に取り組む。</p>	<p>○ 徳島大学の教育目標に基づき、自立して未来社会の諸問題に立ち向かう進取の気風を身につけた医師・医学研究者等の養成を積極的に推進する。また、国立大学では唯一医学部に設置された栄養学科や同キャンパス内の歯学部・薬学部・研究センターなどの教育研究組織の連携により、多くの職種の特任職連携による医療人育成や研究指導を積極的に推進する。</p> <p>○ 医療関連学部・学科の分野を横断した教育研究クラスターを活かした先端的で特色ある融合研究の推進や、治験拠点医療機関としての取組実績を活かした高度で実施に困難を伴う治験等の推進により、日本発のイノベーション創出及び日本の医療水準の向上を目指す。</p> <p>○ 徳島県と連携した「徳島健康・医療クラスター」における糖尿病研究や、免疫学、疾患酵素学、基礎栄養学、医療栄養学等を始めとする基礎医学、臨床医学の各領域における研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。</p> <p>○ 徳島県のみならず四国地区の医師不足・偏在の解消に貢献するため、地域医療の中核を担う医師の養成を学部段階からのキャリア形成支援を含めて積極的に推進する。また、徳島県や県医師会と連携し、県内の地域医療を担う医師の確保及びキャリア形成を一体的に支援し、医師の偏在解消に貢献する。</p> <p>○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、第一種・第二種感染症指定医療機関等としての取組、徳島県立中央病院との密接な連携(総合メディカルゾーン)を通じて、徳島県における地域医療の中核的役割を担う。</p>	<p>○ 国立大学唯一の医学部に設置された医科栄養学学科として、医療系学部が集約した教育環境を活かし、我が国の栄養学教育研究のリーダーとして活躍する専門職業人や教職者を養成する。また、アジアにおける栄養学教育研究拠点として、グローバル化を一層推進する。</p> <p>○ 臨床栄養を強化するとともに、医学に基盤を置く高度医療専門職業人としての栄養学教育研究者を育成するメディカルニュートリション構想を推進する。</p> <p>○ 食品・製薬企業等との共同研究やインターンシップ等を積極的に推進し、新たな医療用食材の開発や人材育成等を積極的に推進する。</p>	<p>○ 徳島大学の理念等に基づき、四国地区の国立大学で唯一、看護学、診療放射線科学、検査技術科学の学部から大学院博士課程まで一貫した教育体制や医療系3学部5教育部を有する環境を活かし、倫理観や実践力のあるチーム医療、地域医療、国際医療に貢献できる医療人及び研究者を育成する。</p> <p>○ 大学院では高度な実践力や研究能力を育成し、地方大学等の看護・医療技術系教育を担う教員の充実に貢献するとともに、がん看護専門看護師や放射線治療専門診療放射線技師、医学物理士、超音波検査技師等の高度専門職医療人の育成を推進する。</p> <p>○ 学部・研究分野の枠を超えた教育研究活動を行い、複合的な視点で医療・保健を評価・分析・理解する能力を有する若手研究者を含む幅広い研究者を育成する。子どもの心の問題の発症予防や電子看護管理システム等をはじめとする、他の医療系分野や人文・理工系分野との連携を活かした研究や地域貢献を推進する。</p>	<p>○ 自主・自律、進取の気風を求める徳島大学の理念等に基づき、四国の地域性と徳島大学の特色を生かして社会に貢献できるリサーチマインドをもった高度専門職業人・研究者を育成する。学部教育を重視し、医療系3学部7学科と5大学院が揃う徳島大学の利点を生かした多職種協働を担う人材の養成を積極的に推進する。</p> <p>○ 口腔免疫疾患、生体材料開発、歯の再生(口腔粘膜由来iPS細胞の作製等)に向けた研究を始めとする各領域における研究実績を活かして、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発・実用化や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担うグローバル人材を育成する。</p> <p>○ 医科・歯科連携の強化(栄養部門(NST)への参画、ICU、SCU等への口腔ケア、地域連携バスの構築)、南海トラフ巨大地震を想定した災害歯科医療を担う人材育成、口腔保健を中心とした多職種協働医療が進められる人材の育成等の取組を通じて、四国地方における高度歯科医療及び人材育成の中核的役割を果たす。</p> <p>○ 口腔免疫疾患、高齢者、要介護高齢者の問題に貢献し、多職種協働を担う高度専門職業人・歯学研究者の育成のための特色ある領域の全国規模・国際規模のシンポジウム・セミナーの実施、東南アジアを中心とした留学生の受け入れを推進し、我が国と国際社会の歯学・口腔保健学の質の向上に貢献する。</p>	<p>○ 臨床現場において指導的役割を担える薬剤師、また臨床研究活動が行える薬剤師を育成するとともに、企業や大学等において、薬への深い理解を持った研究者、教育者として活躍できる人材を育成する。特に、医学部等との連携や学部・大学院一体となった教育を推進することにより、基礎薬学を基盤とする臨床薬学教育や臨床知識に裏付けされた創薬及び基礎薬学研究者育成のための教育を確立し、「インタラクティブ YAKUGAKUJIN」の育成を目指す。</p> <p>○ 有機化学分野を中心として学内における医療系学部の基礎研究成果を創薬へ結び付けるため医学部等との連携を進め、研究の推進と人材育成を行う。</p> <p>○ 四国地区唯一の国立大学薬学部として、地域や学外医療機関と連携した既卒薬剤師に対する生涯教育プログラムを実施し、薬剤師の資質向上に貢献するとともに、大学連携による教育教材の開発や学生交流等を積極的に推進する。</p>	<p>徳島大学においては、「自主と自律の精神に基づき、真理の探求と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する」ことを使命とし、教育・研究・社会貢献に取り組んできたところであり、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <p>○ 産業界の中核的な人材として自律的な応用力と創造力を有し、サステナブル社会の構築に向けて環境問題などの現代社会に生じている問題の分析力や解決能力を備えた技術者・研究者の育成の理念のもと、創基以来3万5千人に上る有為な技術者を我が国に輩出してきた伝統と実績を生かし、環境、材料、バイオ、エネルギー、情報分野の高度な技術者の育成の役割及び高度な研究能力を有する先導的な人材育成の役割を果たす。</p> <p>○ 徳島県をはじめとする周辺地域の工学教育の機会均等の役割を果たす。</p> <p>○ 創造性を育む創成学習、ダブルディグリーを通じた国際教育連携、経営センスを養う長期インターンシップなどの特色ある教育を進めてきた実績や、国際的通用性のある認定プログラムを積極的に推進してきた実績を生かし、グローバルに活躍できる工学系人材として必要な基礎的能力を身につけることができる学部・大学院教育を目指して不断の改善・充実を図る。</p> <p>○ LEDライフイノベーションなどの材料開発研究分野、画像診断・治療技術の創生などの医工連携研究分野及び枯渇資源・バイオマスなどの環境資源循環研究分野における高い研究実績を生かし、工学の諸分野の研究を推進する。</p> <p>○ 教員一人当たりの受託研究・共同研究の受け入れの高い実績を生かし、今後とも我が国の産業を支える実践的な研究等の取組を一層推進する。また、徳島県の6次産業の推進、防災・危機管理教育による防災士等の養成、地域振興関係委員会への参画など、地域へ貢献してきたこれまでの実績を生かし、地域産業の振興と安全・安心な地域社会の形成に寄与する。</p> <p>○ 学部夜間主コース及び大学院への社会人受け入れ促進や、産業人材育成講座の開設、先端工学機器の技術者向け講習会等の積極的展開などを通じ、地域の産業界を担う人材の育成に取り組む。</p> <p>○ 16年間に及ぶ「科学体験フェスティバルin徳島」をはじめとする小・中・高校生の理科普及活動を通じて、地域における工学分野の理解及び親しみを深める役割を果たす。</p>